６月１２日理事会
６月２７日評議員会

公益財団法人京都市芸術文化協会
令和６年度（2024年度）　事業実績報告

目　　次

事業実績報告＜概要版＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

Ⅰ　自主事業

１　芸術文化に関する調査研究及び情報の提供・・・・・・・・・・２１
２　各種芸術文化事業の実施及び奨励・・・・・・・・・・・・・・・２１
３　芸術文化に関する教育及び普及・・・・・・・・・・・・・・・・２２
４　芸術家等の育成及び顕彰・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
５　その他芸術文化の振興を達成するために必要な事業・・・・・２４

Ⅱ　受託・共同主催事業

１　市民狂言会（共同主催）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
２　学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた文化芸術に触れる取組・・２６
３　伝統芸能文化創生プロジェクト（共同主催）・・・・・・・・・２７
４　KYOTO　EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭2024（共同主催）【18ページに掲載】
５　アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（受託）・・・２８
６　京都市文化芸術総合相談窓口（ＫＡＣＣＯ）の運営（受託）・２９
７　京都市助成金等内定者資金融資制度（融資窓口業務）・・・・２９
８　アート×ビジネス推進事業（受託）・・・・・・・・・・・・・２９
９　京都市自治記念式典オープニング（受託）・・・・・・・・・・３１
10　京都文化芸術オフィシャルサイト（KYOTO ART BOX）・・・　３１
11　京都市芸術文化特別奨励制度実績調査・・・・・・・・・・・　３１

Ⅲ　芸術文化活動拠点施設運営事業（京都芸術センターの指定管理）

【活動センター機能】

１　制作支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
２　発表支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
３　伝統的芸術の継承・創造事業・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
４　先駆的・実験的事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３７
５　芸術家・芸術関係者育成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・３９

【情報センター機能】

１　芸術文化情報の収集・発信事業（センター施設内）・・・・　４０
２　芸術文化情報の収集・発信事業（オンライン）・・・・・・　４１

【交流センター機能】

１　アーティスト・イン・レジデンス（ＡＩＲ）事業・・・・・４２
２　市民及び芸術家との交流事業・・・・・・・・・・・・・・・・４３
３　教育普及事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４４
４　地域・学術・産業との連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・４４

令和６年度は、京都芸術センターの第５期指定管理者として、「芸術文化活動拠点施設（京都芸術センター）運営事業」のほか、「自主事業」「受託・共同主催事業」において様々な事業を実施し、芸術文化の振興に取り組みました。

運営面においては、情報セキュリティの徹底を図るため研修を行った他、次年度以降の職員給与を見直しにも着手しました。

Ⅰ　自主事業

会員が企画･運営する当協会の基幹的な事業を通じて、各分野における活動の拡充と芸術文化の普及･振興を図っています。

１　芸術文化に関する調査研究及び情報の提供

（１） 文化誌『藝文京』の発行

文化誌『藝文京』１４４号では「アートとお金」をテーマに、各分野のコロナ禍を経た現在の状況と、そこから見えてきた芸術とお金に係わる課題を、寄稿や取材により特集しました。また、リニューアルされた１２９号からは協会ウェブサイト上でPDFを公開し、協会の活動や京都をとりまく芸術や文化の今を伝えるアーカイブの役割も担っています。

発行：令和７年３月

（２）協会ウェブサイトの運営

協会ウェブサイトでは、自主事業、会員催事情報等の告知、資料の公開など、芸術文化に関する情報を発信しています。

・表示回数数　　１７，５３０件（R5:23,592件／R4:25,686件／R3:28,195件）
・会員催事情報件数　　３７件（R5:33件／R4：35件／R3：33件）
・オンラインサイトからの寄付　１件

２　各種芸術文化事業の実施及び奨励

（１）第75回華道京展（共同主催）

京都市、京都いけばな協会、(公社)京都市観光協会と共同主催し、当協会が事務局を担う「華道京展」を、「ときめく気持ち、花めく心 ～これからもずっと～」をテーマに開催しました。

開 催 日：令和６年４月４日～９日
会　　場：大丸ミュージアム＜京都＞
来場者数：９，２０６名（R5:8,424名／R4:7,693名／R3:12,342名）

（２） 市民狂言会（共同主催）【後掲】

京都市との共同主催で、大蔵流茂山千五郎家・忠三郎家のご協力のもと、年４回開催しました。

開 催 日：令和６年６月７日(金)、8月23日(金)、12月６日（金）
　　令和７年３月７日(金)
会　　場：京都観世会館
総入場者数：１，１１６名（R5:940名／R4:831名／R3:698名）

（３）各種芸術文化事業の奨励（後援・共催）

会員等が実施する事業に対して、後援を行いました。

Ｒ６：５９件（R5:63 件／R4:60 件／R3:61 件）

３　芸術文化に関する教育及び普及

夏休み及び冬休み期間中の小中学生を対象とした芸術教室を、京都芸術センターで開催し、子どもたちが文化芸術に触れる機会を創出しました。

（１）―①　藝文京芸術教室「夏の学校」　　参加者１０３名

開催日	分野	講師
７月２６日	造形あそび（ストローアート）	山田実、江藤佳央琉、水本智久
７月２７日	邦楽（箏・三味線・尺八）＊	岡田道明　他（京都三曲協会）
７月２８日	版画（摺り）	平井恭子、衣川泰典
７月２９日	能（舞と謡）＊	河村晴久 他 （(公社)能楽協会京都支部）
〃	能（囃子）＊	

*京の伝統文化体験実行委員会からの受託（文化庁補助）事業として実施

（１）―②　藝文京芸術教室「冬の学校」　　参加者のべ５２名

開催日	分野	講師
令和７年 １月５日	着付けと日本舞踊*	（低学年コース）篠塚梅晃、篠塚瑞桜、篠塚まり晃 （高学年と中学生のコース） 藤蔭静樹、藤蔭静亜樹、藤蔭静芳、藤蔭静葉音

*京の伝統文化体験実行委員会からの受託事業（文化庁補助）として実施

令和６年７月２８日（日）
版画（摺り）

令和６年７月２９日（月）
能（囃子）

令和７年１月５日（日）
着付けと日本舞踊

（２）藝文京コンサート「ピアノの時間」の開催

昨年度に引き続き、大人から子どもまで幅広い世代が気軽に音楽に触れる機会として、当協会会員の推薦や公募等によりコンサートを開催しました。

参加者数　のべ 486 名

開催日	演奏者	備考
６月１日	藤林由里（ピアノ）、 Desafino（ボーカル・ギター）	いけばなプレゼンテーション 2024 の会場で開催
１１月２４日	谷川俊介（ピアノ） 船岡陽子（お話）	船岡陽子氏（令和６年度京都市芸術文化協会賞受賞者）の推薦
令和７年 ３月２日	公募：10 組	一般公募 25 組の申請から選考

４　芸術家等の育成及び顕彰

（１）京都いけばなプレゼンテーション２０２４

当協会華道分野会員の協力のもと、６月６日の「いけばなの日」にちなみ、いけばな発祥の地京都から魅力を発信する展覧会を開催しました。「leaf ―葉をいける―」をテーマに、31 流派 49 作品の出品があり、開催期間中には、子ども・一般を対象としたいけばな体験会等の他、講堂では「藝文京コンサート ピアノの時間」を同時開催しました。

開催日	事業名称	協力等	会場
６月 １日・２日	京都いけばなプレゼンテーション２０２４	協力：京都いけばな協会	京都芸術センター フリースペース 大広間・講堂

来場者数：１，３６１名

（２）第４９回京都ビッグ・バンド・フェスティバル

京都府吹奏楽連盟の協力のもと、小学生から社会人までの世代ごとに選抜されたプレイヤーが合同演奏を行う演奏会で、高いレベルでの相互交流を深め、演奏技術の向上と将来の音楽文化を担う人材の育成を図りました。

開催日	事業名称	主催･出演等	会場
令和７年 ２月２日	第４９回 京都ビッグ･バンド･フェスティバル	協力:京都府吹奏楽連盟(団体会員) 出演：京都府吹奏楽連盟所属団体 共催：京都市	京都コンサートホール大ホール

入場者数：１，７６６名

（３）芸術家等の顕彰

当協会に所属する会員を対象とし、芸術文化の向上に多大の功労があり近年の芸術文化活動が特に顕著な方を「京都市芸術文化協会賞」として、新進で活発な芸術文化活動が認められる方や、今後の芸術文化活動においてさらにその活躍が期待される方を「京都市芸術文化協会新人賞」として選定し、表彰しました。

＜令和６年度受賞者＞

協会賞受賞者（分野）：船岡陽子氏（洋楽）、中西照恵氏（洋舞）、
石原さつき氏（伝統芸能）

新人賞受賞者（分野）：該当なし

５　その他芸術文化の振興を達成するために必要な事業

（１）藝文京サロン

文化芸術について語り合うと同時に、芸術文化分野だけでなく、学校、企業、行政など、あらゆる立場の方が交流し、芸術文化協会の文化芸術を軸としたネットワークハブとなることを目指して、松本 守弘（芸文協専務理事）を進行役となって継続開催しました。

会　場：京都芸術センター内カフェ（前田珈琲明倫店）

参加者数：のべ９１人

開催日	ゲストスピーカー　（　　）は主な肩書
６月６日	青木 淳（建築家／京都市京セラ美術館館長）
８月１日	河村 晴久（観世流能楽師）
１０月３日	建畠 哲（詩人／京都芸術センター館長）
１２月６日	話題提供者を決めず、ゆっくり交流する機会として実施
令和７年　２月６日	井上 泰信（マンドリン奏者／指揮者）

ゲストスピーカー：建畠 哲（１０月３日）

ゲストスピーカー：井上 泰信（２月６日）

（２）「明倫ロケーション・ボックス（仮称）」

芸術センターの施設を活用して営利目的での撮影希望者等に有料で貸し出す内容を検討しましたが、占有スペースや職員体制など実施条件が成立しないとの判断に至りました。

（３）その他会員関連活動等

ア　総会･懇親会

令和６年７月９日に会員総会を開催（会場：京都ホテルオークラ)。参加：１０８名

同日、会場にて協会賞の表彰を行い会員同士の交流を図る懇親会を開催しました。

イ　協会の魅力発信（広報）

協会の事業や役割を紹介するとともに、芸術家による会員組織ならではの魅力を、各都道府県や海外からの視察対応や、インターネット、リーフレットを通じて広く発信し、寄付獲得に努めました。

Ⅱ　受託・共同主催事業

京都を新たな魅力に満ちた文化芸術都市として創生することを目指して制定された「京都文化芸術都市創生条例」及びその具体的な指針となる「第２期京都文化芸術都市創生計画（平成 29 年 3 月策定）」等に基づく事業を受託及び共同主催し、当協会の広範な芸術家のネットワークと文化事業の実績、ノウハウ等を活用して事業を実施しました。

１　市民狂言会（共同主催）【再掲】

伝統芸能である狂言を、楽しく気軽に鑑賞する機会を広く市民に提供するため、年４回、京都観世会館において京都市と共同で狂言会を開催しました（令和６年度は、毎回解説付き）。

（６月７日、８月２３日、１２月６日、令和７年３月７日）

入場者総数　Ｒ６：１，１１６名（R5:940 名、R4：831 名／R3:698 名）

２　学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた文化芸術に触れる取組

（１）文化芸術授業（ようこそアーティスト）（受託）

京都市内の小・中・総合支援学校、幼稚園、保育園（所）、児童館等を対象に、伝統芸能から現代美術まで、多様なジャンルのアーティストを講師として派遣し、特別授業を行いました。

開 催 日：令和６年７月３日～令和７年２月４日

場　　所：京都市内の小学校等６５箇所（内、ジョイ・ナス*５箇所）

受講者数：計４，１３１人（内、ジョイ・ナス*１５６人）

（*ジョイ・ナスは、京都コンサートホール/公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団が実施するアウトリーチ事業で、本事業と窓口を一本化して取り組んでいます。）

連句

バレエ

煎茶

（２）伝統公演授業（ようこそ和の空間）（受託）

京都市内の中学生を対象に、和の文化を体感できる会場で、伝統芸能を鑑賞する授業で、能「舎利」、狂言「口真似」、日本舞踊「越後獅子」を実施しました。

開 催 日：令和７年２月５日（１日２公演）

場　　所：京都観世会館　　参 加 校：７校　　参加人数：７３９名

能「舎利」

狂言「口真似」

日本舞踊 長唄「越後獅子」

（３）京の伝統文化体験事業「夏の学校」「冬の学校」（受託）【再掲】

京の伝統文化体験実行委員会（事務局：京都市）からの受託事業として「伝統芸能」「伝統文化」分野の体験プログラムを実施し、お稽古につながる情報を提供しました。

開 催 日：令和６年７月２７日、７月２９日、令和７年１月５日

受 講 者：１１２名

開催日	分野	講師
７月２７日	邦楽（箏・三味線・尺八）	岡田道明　他（京都三曲協会）
７月２９日	能（舞と謡）、（囃子）	河村晴久 他　（(公社)能楽協会京都支部）
令和７年 １月５日	着付けと日本舞踊*	（低学年コース） 篠塚梅晃、篠塚瑞桜、篠塚まり晃 （高学年と中学生のコース） 藤蔭静樹、藤蔭静亜樹、藤蔭静芳、藤蔭静葉音

三曲

能（舞と謡）

日本舞踊

３　伝統芸能文化創生プロジェクト（共同主催）

京都市と共同で実施している伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス（略称：TARO）では、伝統芸能文化に関係する個人や団体のネットワークの構築や基礎調査等のほか、伝統芸能文化を現代に適応した形で活性化することを目指す取り組みを行っています。

令和６年度は「伝統芸能文化復元・活性化プログラム」として、令和５年度以前から進行中のプログラム（８件。以下参照）を着実に進めながら、２件の新規採択を行い、新たな取組として交流ネットワーク事業（シンポジウム等）を実施しました。

①十津川盆踊りの伝承・保存・活用発信
②見島のカセドリ蓑藁製作技術の確保計画
③笛譜・唱歌制作による石見神楽の継承円滑化事業
④古物重厚意匠糊地能楽扇の写し製作
⑤三味線音楽のScratch教材開発：常磐津節を通じて日本の伝統芸能に親しむための教育プログラムづくりとその普及の試み
⑥若手へ向けた鯖江人形浄瑠璃の技能継承と他地域との交流
⑦社・東条を中心とした播州音頭踊りの継承と発信プロジェクト
⑧郷土芸能の若手継承へ向けたネットワークの構築と発信手法の模索
⑨石川県加賀市の獅子舞アーカイブを通した次世代への芸能継承事業【新規】
⑩各地域の鉾差しとの共同による剣(マネキ)の使い方調査および試作、担い手育成事業【新規】

４　ＫＹＯＴＯ　ＥＸＰＥＲＩＭＥＮＴ 京都国際舞台芸術祭２０２４（共同主催）【後掲】

５　アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（受託）

全国のアーティスト・イン・レジデンス（AIR）の拠点となるためのプラットフォームを構築し、国際文化交流をより一層加速させ、世界中からアーティストやAIRの情報が京都に集まる環境整備を進めました。

（１）AIR-J（日本全国のアーティスト・イン・レジデンス総合サイト）の運用、および情報集約・発信

これまでにネットワークを構築したAIR施設等の情報をまとめたデータベースを活用し、日本のAIR情報を一元的に世界に向けてバイリンガルで発信するウェブプラットフォームを運営しています。（登録プログラム：118件）

（２）調査研究・AIRに関するアーカイビング

AIRプログラムの事例を調査し、紹介するほか、日本、世界でのAIRに関する議論を深めアーカイブ化しました。

記事の内容	執筆者
Acasă la Hundorf（ルーマニア）滞在記	三宅珠子（アーティスト）
ヨーロッパでのアーティスト・イン・レジデンスの舵取りの仕方	ハイジ・ヴォーゲルHeidi Vogels（TransArtists AIR NLコーディネーター）

（３）ネットワーク構築

AIRに関する様々な相談に応じるための窓口機能を設置しています。（相談件数：76件）

（４）国内芸術関係者向けのＷｅｂサイト構築【新規】

駐日欧州連合代表部、ゲーテ・インスティトゥート東京と協働し、ＥＵのアーティスト・イン・レジデンスを日本のアーティストに紹介する特設のサイトをAIR_Jのウェブサイト内に構築し、日本の芸術関係者に情報を提供しています。また、『AIR@EU開設記念 オンライン連続講座「ヨーロッパでのアーティストの滞在制作・仕事・生活」』をオンラインで実施し、アーカイブを公開しています。（企画協力：art for all ）

実施時期	事業名	登壇者
6月27日	Vol.1　アーティスト・イン・レジデンスを使ってみる	登壇：スクリプカリウ落合安奈（アーティスト／ルーマニア等でAIR経験）、地主麻衣子（アーティスト／スペイン等でAIR経験）、渡邊拓也（アーティスト／ベルギー等でAIR経験）、 司会：荒木悠（アーティスト・映画監督）
7月26日	Vol.2　アーティスト・イン・レジデンスについて知る	登壇：石井潤一郎（ICA京都・アーティスト）、ハイジ・ヴォーゲル（TransArtistsコーディネーター・アーティスト／オランダ在住）、勝治真美（AIR_Jコーディネーター）、 司会：花岡美優（アーティスト）、潘逸舟（アーティスト）
8月30日	Vol.3　アーティストとしてヨーロッパで仕事や生活をする	登壇：石塚まこ（アーティスト・リサーチャー／スウェーデン在住）、松根充和（パフォーマンスアーティスト・振付家／オーストリア在住）、村上華子（アーティスト／フランス在住） 司会：丸山美佳（批評家・キュレーター／オーストリア在住）

６　京都市文化芸術総合相談窓口（KACCO）の運営（受託）

文化芸術関係者の活動に関する相談等に総合的に対応するため、令和３年度に京都芸術センター情報コーナー内に設置した総合相談窓口(KACCO)を継続して運営しました。電話、メール、オンライン、対面等による相談受付、相談会の実施、士業相談、メンタルケア、芸術家・芸術関係者の移住・定住に係る相談受付、その他講座やワークショップ等を企画し実施しました。

相談件数：Ｒ６：６２２件（R5:780 件、R4:653 件、R3：800 件）

７　京都市助成金等内定者資金融資制度（融資窓口業務）（受託）

芸術家の資金面の負担を軽減し、芸術活動の支援と芸術家の育成を図るため、文化庁等から助成の内定を受けた個人又は団体に対して無利息で資金融資を行う京都市の制度です。

実績Ｒ６：延べ８団体、融資額合計１６，７９０千円

（R5:12 団体/28,798 千円、R4:10 団体/27,814 円、R3:11 団体/23,718 千円）

８　アート×ビジネス推進事業（受託）

京都芸術センターの施設の一部を活用して、スタートアップ企業等のオフィスとして京都市が貸し出すとともに、芸術センターに集う若手アーティストと入居企業等との交流をはじめ、広く芸術関係者と企業等との交流やマッチングの機会づくりを積極的に推進しています。

（１）セミナー・交流会

①アートワーカーのための起業講座（参加人数：32名）

②KYOTO MATERIYAL YARDキックオフイベントで7つのトークセッション

開催日	タイトル・出演者
9月21日	「KYOTO MATERIAL YARDはじまりとこれから」 登壇者：岩崎仁志（株式会社ヒューマンフォーラム）、宇都宮信人（航海薄明団長／unknowncinema.kyotobase）、大松千紘（京都市産業観光局地域企業イノベーション推進室）、松本侑大（航海薄明デザイン担当／freerage）、山本麻友美（京都芸術センター／アート×ビジネス共創拠点「器」） 進行：仲田匡志（航海薄明共創応援担当／株式会社SOU）
9月21日	「アート／マテリアル／循環の試み」 登壇者：岡 碧幸（アーティスト／周活shukatsu）、野村政之（信州アーツカウンシルゼネラルコーディネーター） 進行：山本麻友美（京都芸術センター／アート×ビジネス共創拠点「器」）
9月21日	「持続可能な建築について考えよう。」 登壇者：近藤雅也（Halelea）、宮坂竜太（どせみ工作所／まなすびと）、橋本千恵（WOW!／モバイル屋台つくろう・たのしもう） 進　行：笠島陽子（株式会社ツクリエ／アート×ビジネス共創拠点「器」）
9月21日	「伐採木の循環～まち・人を豊かにするマテリアルに～」 登壇者：十塚悠（合同会社 洛北社中）、葉山和則（京都市都市経営戦略室）
9月22日	「レミダをつくろう：レッジョ・エミリアにおける子どもたちのためのアート

	リサイクルセンター」 登壇者：かとうゆみ（NPO法人こどもアート代表）、津田純佳（みりおらーれ代表/アトリエリスタ）　進行：高坂玲子（フリーランスアートマネージャー／アート×ビジネス共創拠点「器」）
9月22日	「古材とデジタルのアッサンブラージュ」 講師：木内俊克（建築家／京都工芸繊維大学 未来デザイン・工学機構特任准教授）　進行：西田祥子（京都芸術センター）
9月22日	「アーティストと企業の関係：コラボレイティブであること」 講師：戸村朝子（ソニーグループ株式会社 Headquarters技術戦略部 コンテンツ技術&アライアンスグループ General Manager 進行：山本麻友美（京都芸術センター／アート×ビジネス共創拠点「器」）

（２）事業開発　（企業向け研修）

令和５年度にモデル事業として市職員を対象に実施した研修内容をブラッシュアップし、京都大学の講座として開講。また、企業の人事部の方対象に体験会を実施しました。また、ビジネスパーソンを対象とした演劇作家・村社祐太朗と共に、戯曲「生鶴（いきづる）」の稽古と上演に取り組みました。

① 京都大学成長戦略本部「サステイナブル・ガストロノミー2024 ～複雑な社会課題を視覚化する」　講師：ソノノチ
② 企業研修体験会　講師：ソノノチ（受講者数5名）
③ 演劇で思考力とコミュニケーション力を鍛える！ビジネスパーソン向け講座「生鶴」講師：村社祐太朗（受講者数8名、公演参加者42名）
④ 京都市役所　職員研修（文化力講座）日本舞踊体験　講師：花柳双子（受講者数48名）

（３）マッチング相談

① 「京都の文化芸術合同相談会」（相談者数:19組）
アート×ビジネス共創拠点「器」を含む8つの窓口【京都市文化芸術総合相談窓口（KACCO）、移住・居住に関する相談事業、伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス（TARO）、AIR_J、東山 アーティスツ・プレイスメント・サービス（HAPS）、Social Work / Art Conference（SW/AC）、ICA京都】が合同で相談会を行いました。
② 通常相談（相談件数：47件）

（４）マッチング事業

マッチング相談から実際に伴走支援を行い、実現したプロジェクトです。

① 小学館のウェブ「STORY BOX」とのコラボレーション。小説家・赤神諒の「七分咲き」をテーマに前編・後編と2回にわたり、イラストを公募。蘭香津美、ぽを選出。入居企業である株式会社IDEABLE WORKSが提供する2.5GALLRRY（デジタル額縁）を使い、丸善京都本店で展示を行いました。
② 京都青年会議所「わくわくアートワーク2024 こどもの日のファンファーレ」にてこども向けワークショップの講師として福産物産店を紹介しました。
③ 株式会社水星が運営する京都のホテル「HOTEL SHE, KYOTO」による詩人・最果タヒの詩の街中展開をサポート。京都市交通局や下京区役所への紹介を行いました。

④ KYOTO MATERYAL YARD

「マテリアル（素材）」を接点に、持続可能な循環型の創造環境の実現に向けて取り組むプロジェクト。令和6年度「京都市地域企業未来力会議」での、株式会社ヒューマンフォーラム、航海薄明とのマッチングにより実現しました。

［キックオフイベント　参加者数　1,600名（9/21：1,000名、9/22：600名）、古着回収量 264.94kg（約1000着）、茶会 80名、ＷＳ 18名、映画 200名］

当日の様子　撮影：守屋友樹

９　京都市自治記念式典オープニング（受託）

10月15日に開催される京都市自治記念式典のオープニングにおいて、協会の持つネットワークをいかし、立川吉笑による落語を実演しました。

１０　京都文化芸術オフィシャルサイト（ＫＹＯＴＯ ＡＲＴ ＢＯＸ）（一部を受託）【後掲】

指定管理事業として運営する上記サイトの内、受託事業分として、令和５年に開設した「ＫＹＯＴＯ ＡＲＴ ＢＯＸ ｆｏｒ ＫＩＤＳ」ページに、子ども向けプログラムを集約し、子どもとの鑑賞・創作体験のためのアーティストコラム等を掲載しました。

１１　京都市芸術文化特別奨励制度実績調査（受託）

新たな芸術文化の創造を促進し、京都の芸術文化の振興を図ることを目的に平成１３年度から京都市が継続する京都市芸術文化特別奨励制度の奨励者４６組を対象として、メール調査をしました。回答を得た２７組の中から、５組を対象に奨励期間後の活動の様子などについてヒアリング調査を実施し、報告書をまとめました。

Ⅲ　芸術文化活動拠点施設運営事業（京都芸術センターの指定管理）

京都における芸術文化活動拠点施設である京都芸術センターの運営を通して、芸術活動の支援、芸術文化情報の発信、芸術を通じた芸術家と市民等との交流を行うことで、芸術家や芸術に関係する者が連携して、京都における芸術を総合的に振興することを目的とする事業です。

当協会では、京都芸術センターが開設された平成１２年４月から、京都市からの業務委託を受けてセンターを運営しており、平成１８年度からは地方自治法の改正に伴い、指定管理者として引き続き、管理運営にあたっています(現在、令和５～８年度の指定管理者に選定)。

【活動センター機能】

１　制作支援事業

（１）制作支援事業（制作室使用者の公募）

京都芸術センターの基幹事業として、制作室の使用者を年２回（３月及び９月）公募し、審査のうえで１申請につき最長６ヶ月間、制作室を無償で提供します。また使用者は月例の使用者連絡会に出席し、明倫ワークショップ等を通じて市民との交流を図りました。(年間使用団体・個人数（延べ）　Ｒ５：９０件、Ｒ４：７９件、Ｒ３：６７件)

また、若手を中心とした利用者に合理的に利用いただけるよう、制度改定を行った令和６年度（第４９期・５０期）は８４件を採択しました。

（２）Co-program2024（企画公募）

アーティストや芸術団体から京都芸術センターと協働して実現する企画を公募し、審査を経て採択された公演や展覧会、実験のプロセス等を総合的に支援しました（制作室の提供、制作費の一部負担、発表場所の提供等)。

①　カテゴリーＡ：「共同制作」（公演事業）２件

実施時期	事業名	アーティスト又は団体名
12 月 20 日 ～23 日	「まさらまち」(『更地』プレ企画)	河井朗（ルサンチカ）
令和７年 3 月 14 日 ～16 日	「Morning Time / 朝の時間」	Belle Santos & Emi Ogura

「まさらまち」撮影：manami tanaka

「Morning Time / 朝の時間」撮影：林智子

② カテゴリーＢ：「共同開催」（展覧会事業）２件

実施時期	事業名	アーティスト又は団体名
7 月 31 日 ～9 月 1 日	眼差しの手入れ」	企画：河村清加、出品作家：婦木加奈子、丸山のどか
11 月 5 日 ～12 月 22 日	「Body Buddy Baby （ボディ・バディ・ベビー）」	企画：川松康徳、出品作家：吉川永祐、高橋順平、内田望美、川松康徳

③ カテゴリーＣ：「共同実験」（リサーチ、レクチャー、ワークショップ等）２件

実施時期	事業名	アーティスト又は団体名
6月10日、 令和７年3月23日	「即興と辺境　実験１～３」 （実験２は非公開で実施）	八幡亜樹
令和7年3月22日～23日	「目で捉え、伝え分かち合う　ろう者たち、京都の街を歩む」ドキュメントムービー鑑賞会＋手話通訳者向けワークショップ	Po!coco（ポココ）

（３）U35創造支援プログラム「ＫＩＰＰＵ」（公募事業）

創作に専念できる京都芸術センターの制作室と、舞台設備の備わったロームシアター京都ノースホールの提供を通じて、舞台機構を活用し、作品規模の拡大等に挑戦する概ね３５歳以下のアーティストを募集し、審査を踏まえ２団体を選出し、制作面でのアドバイスや批評の依頼も行いました。

実施時期	採択アーティスト・団体	内容
9 月 14 日 ～ 15 日	プロトテアトル ＜大阪＞ 「ザ・パレスサイド」	「protothéâtre＝試作劇場（あるいは試作演劇）」 。扱う作品に決まった形はないが、人生において普遍的であり、誰もが共感できる出来事を扱うことが多い。静かでリアルな会話を主とし、観客の過去の思い出や経験を呼び起こす。
12月13日～15日	Dr. Holiday Laboratory（ドクターホリデーラボラトリー）＜東京＞ 「想像の犠牲」	山本伊等、小野寺里穂、ロビン・マナバットをメンバーとして、2021年に東京で結成。小説や詩、川柳等を使用しながら、ときに文法の破綻も孕む多層的な戯曲と非日常的で不気味な笑いを含む演出を特徴とした舞台は、小説家の保坂和志氏や現代美術作家のミヤギフトシ氏をはじめ、他ジャンルの作家からも評価を得ている。

（４）京都国際ダンスワークショップフェスティバル2024

一般社団法人ダンスアンドエンヴァイロメントとの共同主催として、国際的に活躍する講師を招き、ダンスワークショップを実施しました。

会場は、京都芸術センターのほか、中京青少年活動センター、瓜生山学園京都芸術大学楽心荘でも開催し、若手層へのリーチを強化しました。またプレ講座を企画、実施しました。

開催日	講師
8月12～20日	シュカ・ホルン（ドイツ）、カティア・ムストネン（フィンランド）、ジ

	ェームス・フィンモア（イギリス）、エマニュエル・ユイン（フランス）、ニア・デ・ヴォルフ（ドイツ）、宗貫、野村香子、坂本公成＋森裕子（以上日本）、ほか

プレイベント「つくるための書くこと」講座

開催日	講師
7月27日	《書く⇔つくる》　講師対談＆ミニレクチャー 岡元ひかる　ミニレクチャー 三宅香帆×布施琳太郎　対談「書く⇔つくる」『病める舞姫』を題材に
7月27日	《巽漬け！！2》　『鯨線上の奥方』(1976) 上映会

２　発表支援事業

（１） 美術作家の展示（展覧会事業）

① 若手美術作家の企画展・グループ展

開催時期	事業名	内容
3月30日～ 6月9日	林智子「そして、世界は泥である」	京都を拠点に置く中堅作家の林智子が人々の記憶をモティーフに、人の「内なる自然」と外なる自然との照応関係を体感させる新作インスタレーションを発表した。
令和7年2月1日 ～3月16日	開設25周年記念プレイベント：スローイング・スパゲッティ　at　京都芸術センター	京都芸術センターが設立された2000年前後に生まれ、他者との合意形成を巡る問題を土地扱うアーティストグループのスローイング・スパゲッティを迎え、ディスカッションやイベントを開催した。

（２） KAC　Performing Arts Program/Music（KACPAP）（公演事業）

演奏者・俳優・ダンサー等の、プレイヤーの芸術的な探求の機会を提供し、その成果を広く発信しました。

実施時期	アーティスト	内容
8月31日	シンポジウム「拡張ピアノ奏法に取り組むときに知っておきたいこと」	鐘ケ江織代（「拡張ピアノ奏法時におけるピアノガイドライン」ホールリサーチ部門メンバー）、楫哲朗（調律師／河合楽器京都店）、坂田直樹（作曲家）、北爪裕道（作曲家）、深見まどか（ピアニスト） 司会：柿沼敏江（音楽学者、京都市立芸術大学名誉教授、京都芸術センター運営委員）
9月1日・4日・5日・8日	ワークショップ「拡張ピアノ奏法を実践する！」	ゲストアーティスト：深見まどか、北爪裕道、調律・ピアノ管理：楫 哲朗を迎え、を迎え、ピアノのさまざまな音を探求するワークショップを開催。

9月8日	拡張ピアノ奏法ワークショップ成果発表 ＆深見まどかプレゼンテーション	ゲストアーティスト：深見まどか、北爪裕道 調律・ピアノ管理：楫 哲朗 ワークショップの成果発表と深見まどかによるプレゼンテーション。
令和7年2月8日－16日	増川建太「指でふれ火にかけかき混ぜ／る振付のレシピ（にんじん断面指なぞりショー）」	舞踏の身体観をベースとして、言葉と身体の関係を探求してきた振付家・増川健太による新作の上演。

増川建太「指でふれ火にかけかき混ぜ／る振付のレシピ（にんじん断面指なぞりショー)」撮影：進士三紗

（３）ＫＡＣパートナーシップ・プログラム２０２４（企画公募・共催事業）

① 公演や展覧会の発表支援、②シンポジウムやレクチャー等、創造環境整備や情報交流、人材育成等に資する事業を対象に、公募を通じて京都芸術センターの施設を提供する活動を選定し、共催しました。

令和６年度採択実績：（応募総数40件、一次審査通過10件、採択件数4件）

実施時期	アーティスト又は団体名	事業名
6月15日・16日	七度	『ソクラテスの弁明～あるいは たたかわなかった わたしについて』
8月23日－25日	劇団不労社	FLOW series vol.3『悪態 Q』
5月19日 6月29日・30日	いまいけプロジェクト	ワークインプログレス Vol.3／第11回パフォーマンス・デュオ公演《身体奏法》
11月2日- 4日	バストリオ	『Holy cow／わたしたちは一度しかない』

３　伝統的芸術の継承・創造事業

（１）明倫茶会

アートコーディネーターが企画し、学術、芸術、文化、産業等の様々な分野で活動している方を席主として、趣向を凝らした茶会を開催しました。

実施日	席主（肩書）	茶会名
5月25日	第159回「泥茶会」 林智子 （現代美術作家）	3月から6月までギャラリーで展覧会を開催中の林智子氏を席主に迎え、展覧会の内容をより深く体験できるお茶会を開催する。 お菓子：御菓子丸、お茶（煎茶）：武田真彦
9月23日	SÉBASTIEN PLUOT （キュレーター）	ニュイ・ブランシュの企画として実施する展覧会のスペシャル・イベントとして実施。 工芸をテーマにした茶会。

（２）【４０周年記念】トラディショナル・シアター・トレーニング２０２４（T.T.T.）

国内外の芸術家・研究者等を対象に、一流の講師陣による直接的な指導のもと、日本の伝統芸能の基礎知識・技術等を習得するプログラムを開催しました。

実施日	内容
7月18日－8月9日	令和６年度は能と狂言の２コースとオプションで日本舞踊と小鼓のコースを開講。約３週間の稽古を行った後、その成果を大江能楽堂にて発表した。また、トラディショナル・シアター・トレーニングの創立40周年を記念し、発表会の番外で、能・狂言・日本舞踊・小鼓の講師陣による特別公演「獅子乱舞」を実施した。 40周年記念ディレクター：ジョナ・サルズ アシスタント・ディレクター：ジェーン・トレーナー

稽古の様子

発表会の様子　撮影：大島拓也

（３）継ぐこと・伝えること

実施日	席主（肩書）	茶会名
9月15日	65 江戸落語	出演家：柳家さん喬 進行：広瀬依子（追手門学院大学講師、京都芸術センター運営委員）

「泥茶会」（席主：林智子）開催時の様子

継ぐこと・伝えること６５　江戸落語の様子

４　先駆的・実験的事業

（１）ＫＹＯＴＯ ＥＸＰＥＲＩＭＥＮＴ 京都国際舞台芸術祭２０２４（共同主催）

国内外の実験的な舞台芸術を創造・発信し、芸術表現と社会を、新しい形の対話でつなぐことを目指す国際舞台芸術祭です。国内・海外から先駆的な作品を紹介しました。

開催期間：令和６年１０月５日～１０月２７日

実施日	アーティスト	公演名
10月5日～10月27日	Shows 【展示】 ムラティ・スルヨダルモ TIDAK APA-APA	インドネシア出身のパフォーマンスアーティスト、ムラティ・スルヨダルモによる映像作品2点を展示。
10月5日～6日	Shows【ダンス】 アレッサンドロ・シャッローニ『ラストダンスは私に』★	1900年代初頭のボローニャで、男性のみによって踊られはじめたポルカ・キナータ。ヴェネツィア・ビエンナーレの金獅子功労賞を受賞したアレッサンドロ・シャッローニが復活させた。
10月14日	Shows【ダンス】 オラ・マチェイェフスカ『ロイ・フラー：リサーチ』★	アール・ヌーヴォーの時代のパリで、モダンダンスのパイオニアとして多くのアーティストたちにインスピレーションを与えたロイ・フラー（1862-1928）に現代から応答した振付家のオラ・マチェイェフスカによる作品。
10月25日～27日	Shows【パフォーマンス】 余越保子／愛知県芸術劇場『リンチ（戯曲）』	第20回AAF戯曲賞を受賞した羽鳥ヨダ嘉郎による問題作『リンチ（戯曲）』を余越保子が舞台化。
10月4日	Super Knowledge for the Future 踊りの継承について：アレッサンドロ・シャッローニ×交野ヶ原交野節・おどり保存会	アレッサンドロ・シャッローニが今回発表する『ラストダンスは私に』は、イタリアの伝統的フォークダンス「ポルカ・キナータ」を甦らせ、継承することを上演目的としている。本トークでは、シャッローニと2名のダンサーが、14世紀に遡るルーツを持ち、現代の河内音頭の源流とされる「交野節（かたのぶし）」を次世代に繋げる活動をしている保存会メンバーと対話を行った。
10月4日、10月19日	ダンスプログラム ワークショップ★	○「ルーム・ウィズ・ア・ヴュー」 (ラ)オルド × ローン with マルセイユ国立バレエ団 ルーム・ウィズ・ア・ヴュー ○「ソープオペラ、インスタレーション」 マチルド・モニエ＆ドミニク・フィガレラ　ソープオペラ、インスタレーション
10月12日	Super Knowledge for the Future Future Dictionary	上海を拠点とするキュレーター、アーティスト、リサーチャーのオフェリア・ジアダイ・ホァンが2023年に始動し、KYOTO EXPERIMENTと協働で進めてきたプロジェクト。
10月17日～18日	Echoes Now	KYOTO EXPERIMENTが期待する次代のキュレーターとアーティストをショーケース形式で紹介するパフォーマンス・プログラム。 ○川口万喜プログラム／黒田大スケ『学校のゆうれい』［パフォーマンス］ ○堤拓也プログラム／髙橋凜『CHASHITSU』［パフォーマンス］ ○和田ながらプログラム／福井裕孝『インテリア』［演劇］

10月19日	Super Knowledge for the Future えーっとトーク③不便益とは？	「不便益」(不便だからこそ、良いことがある)を提唱し、システム工学を通して探求している川上氏をゲストにトークを行った。 ゲスト: 川上浩司 (京都先端科学大学工学部教授)
10月5日-27日	批評家・イン・レジデンス @ KYOTO EXPERIMENT 2024 主催：駐日欧州連合 (EU) 代表部	100人を超えるEU加盟国の応募者の中から選ばれた8人の文化芸術の批評家を京都に招聘し、日本の批評家も交えた対話型レジデンス。 シンポジウムゲスト：津田大介 (ジャーナリスト、メディアアクティビスト)

★「ダンス リフレクションズ by ヴァン クリーフ＆アーペル」との共同プログラム

（２）ニュイ・ブランシュ ＫＹＯＴＯ ２０２４

アンスティチュ・フランセ関西と共同でニュイ・ブランシュ(白夜祭)を実施。

開催時期	内容
9月7日～9月29日	フランス人キュレーターSÉBASTIEN PLUOTによる日本の工芸や美術に新しい視点をもたらす展覧会。日本の風土によって育まれたやわらかでささやかな偶発的な対処法、偶発的な出来事に寄り添う態度や姿勢に焦点をあてる。ニュイ・ブランシュのオープニング週には茶会も開催。

（３）KYOTOGRAPHIE京都国際写真祭２０２４

京都市が共催しているKYOTOGRAPHIE京都国際写真祭2024の展示会場等として芸術センターを使用。

開催時期	内容
4月13日 ～5月12日	KYOTOGRAPHIE 2024メインプログラムの一つであるJames Mollison「Where children sleep (子どもたちが眠る場所)」の展示等

（４）Video Journey to Vietnam

ニュイ・ブランシュの枠組みと分けて京都芸術センター独自の映像上映プログラムとして実施

開催時期	内容
1月18日～2月9日	ベトナムのアート団体Sàn Artと連携し、映像のエクスチェンジを実施。 日本からの推薦作家のうち3名の作品がベトナムで上映され、日本ではベトナムから推薦された作家のうち5名の作品を上映した。

京都での上映作品	ベトナムでの上映作品
○グエン・チャン・チー (Nguyen Trinh Thi)：《Everyday’s the Seventies.》2018年 ○スアン・ハ (Xuân-Hạ)：《渡し守》2021年、 ○レナ・ブイ (Lena Bui)：《光》2024年、《Precious. Rare. For Sale.》2023年 ○グエン・ホアン・ジャン (Nguyen Hoang Giang)：《Il Provino》2023年、《人間学習》2021年 ○ファン・アン (Phan Anh)：《Confronting oneself in the state of presence.》2016～2017年	○宇多村英恵 ：《Spring Water, Fault, Body》 (2021)、《Walk for Life 》(2014 - ongoing)、《Secret Performance Series 》(2009-2012) ○丹羽良徳 ：《Purchasing My Own Belongings Again in the Downtown 》、(2011) 、《Selling the Right to Name a Pile of Garbage》 (2014) ○潘逸舟：《波を止めている夢》 (2017) 、《波を掃除する人》 (2019)

５　芸術家・芸術関係者育成事業

（１） 2024年度 舞台芸術プロデュース講座～演劇・ダンス編～

アートマネジメント専門人材の育成を図るため、ロームシアター京都、NPO法人京都舞台芸術協会等と連携し、包括的な連続講座（全8回のレクチャー＋ゼミ形式ワークショップ）を実施しました。

開催時期	内容
11月11日	第１回　舞台芸術プロデュース　ことはじめ 講師：小倉由佳子（ロームシアター京都 プログラムディレクター）
11月18日	第２回　ケース１ 劇団 講師：門脇俊輔（ニットキャップシアター制作・俳優）、片山知音（匿名劇壇制作／合同会社Booster）、渡邉裕史（ソノノチ 制作者／ワークショップデザイナー）
11月25日	第３回　ケース2 フェスティバル 相馬千秋（NPO法人芸術公社 代表理事、アートプロデューサー）※オンライン登壇
12月2日	第４回　ケース３　中間支援団体・アーツカウンシル 上地里佳（沖縄アーツカウンシル　チーフプログラムオフィサー）
12月9日	第５回　京都市の文化政策 講師：原智治（京都市文化芸術企画課　担当課長）
12月16日	第６回　ケース４　劇場 講師：倉田翠（まつもと市民芸術館　芸術監督[舞踊部門]・akakilike主宰）、小川知子（まつもと市民芸術館　プロデューサー）
12月23日	第７回　知っておきたい文化政策 講師：小島寛大（芸術文化観光専門職大学）
令和7年1月6日	第８回　舞台芸術プロデュース講座3.0～「他者」と共に在る、チーム戦の新たなかたち～ 講師：武田知也（舞台芸術プロデューサー・一般社団法人ベンチ代表理事）
全回	ゼミ形式のワークショップ ファシリテーター：渡邉裕史（ソノノチ 制作者／ワークショップデザイナー） アドバイザー：小倉由佳子、川崎陽子、西田祥子、和田ながら、渡邉裕史

（２）舞台表現と「インティマシーシーン」について考えるレクチャー＆ワークショップ

映画やドラマの撮影や舞台芸術等の現場で、身体的接触やヌードが登場するシーンを制作するにあたって、俳優の安全や尊厳を守りつつ、演出の意図を最大限に実現させる役割を担う専門職「インティマシーコーディネータ*」についてのレクチャーとワークショップ。

開催時期	内容
令和7年1月26日	舞台表現と「インティマシーシーン」について考えるレクチャー＆ワークショップ　講師：浅田智穂（インティマシーコーディネーター） ※共同主催：NPO法人京都舞台芸術協会

【情報センター機能】

１　芸術文化情報の収集・発信事業（センター施設内）

（１）図書室の運営

京都芸術センター主催事業のアーカイブ及びそれに準じる芸術文化に関する資料の収集と保存を主な目的とし、センターならではの資料室としての役割を強化します。

来館者や制作室利用者にとっての資料の親しみやすさを考慮し、収蔵図書や資料を紹介する特集展示やイベントを開催しました。

① リリカルデスク

京都芸術センターのアートコーディネーターが、聞きたい人に聞きたいことを聞くラジオ。図書室で収録を行い、その後、ポッドキャストで公開。

Spotify: https://open.spotify.com/show/10gMR7mwdGv9zuciaP5nJL

公開収録日	内容
4月23日	第1回「音楽なんてこわくない」 ゲスト：日高良祐（京都女子大学現代社会学部講師、メディア研究、ポピュラー音楽研究）&篠田ミル（メディア論、サウンド・スタディーズ）
9月25日	第2回「秋のリクエストスペシャル」 ゲスト：建畠哲（京都芸術センター館長）
6月22日	第3回「おれたちも〈公正〉を乗りこなす」 ゲスト：朱喜哲（ちゅひちょる）（大阪大学社会技術共創研究センター招へい准教授）
9月21日	第4回　公開収録&Technics café KYOTO 出張回 ゲスト：柳沢英輔（音文化研究者、フィールド録音作家）、上松泰直（Technics 日本市場マネージャー）
12月14日	第5回「世界観はジャンプ」 ゲスト：瀬藤朋（国際芸術センター青森　学芸員）

② その他

開催時期	内容
11月12日	キュレーターズ・トークーRaimundas Malasauskas（ラインムンダス・マラサウスカス）氏 進行：田中功起（美術家・映像作家）
12月～令和7年3月	図書室特集展示「野良犬の目線」

（２）情報コーナーの運営

芸術文化に関するイベント情報等のポスター、チラシ等を収集し、年間約７００種を掲出しました。

２　芸術文化情報の収集・発信事業（オンライン）

（１）京都芸術センターウェブサイトの運営

令和６年４月にフルリニューアルしたウェブサイトを活用し、京都芸術センターの施設案内、イベント情報等を発信しました。

アクセス数　４０８，９９０件（R5:450,708、R4:385,246、R3:363,743）

・活動紹介のための座談会および記事作成

以下の特集記事を作成し、ウェブサイトで公開しました。

タイトル	内容
歴代アートコーディネーターがふりかえる京都芸術センターのこれまで	京都芸術センター25周年を前に、これまでの歩みをあらためてふりかえるべく、歴代のアートコーディネーター*（以下、AC）が集まる座談会を開催。 ゲスト：丸井重樹（ロームシアター京都管理課長）、井原麗奈（芸術文化観光専門職大学 講師）、遠山きなり（なら歴史芸術文化村） 進行：谷竜一（京都芸術センター プログラムディレクター） https://www.kac.or.jp/article-01/

（２）京都芸術センター・メールニュースの発行、ＳＮＳ

京都芸術センターにおける各種事業を告知するメールマガジンを配信します（毎月配信）。また速報性のあるX（旧Twitter）やFacebook、instagramといったＳＮＳも効果的に活用し、情報発信を行いました。

（３）京都文化芸術オフィシャルサイト（ＫＹＯＴＯ ＡＲＴ ＢＯＸ）【再掲】

京都市の文化芸術全般の情報を集約したウェブサイトを運営。平成27年度より指定管理事業として実施し京都市を中心に開催されるイベント情報や、アーティストによるコラム、ノウハウ・テクニックなどを掲載しています。

また、令和５年に開設した「ＫＹＯＴＯ ＡＲＴ ＢＯＸ ｆｏｒ ＫＩＤＳ」ページに子ども向けプログラムを集約し、子どもとの鑑賞・創作体験のためのアーティストコラム等を掲載しました。

表示回数　２１７，１３１件（R5:211,764、R4:176,028、R3:142,935）

（５）京都文化芸術コア・ネットワーク

平成25年に京都市の呼びかけで設立した、京都を中心に文化芸術を支える専門的活動を行う者が、多種多様な情報を収集、編集、発信するため、情報交流のプラットフォーム。

指定管理事業として運営し､果たしてきた役割やネットワークの形態について検証しました。

【交流センター機能】

１　アーティスト・イン・レジデンス（ＡＩＲ）事業

国内外の組織と連携し、多様なアーティストの京都でのリサーチや滞在制作を支援しました。また京都を拠点とするアーティスト等の海外派遣も積極的に取り組み、国際文化交流・人的交流のハブとしての役割を継続的に果たしています。

（１） 公募プログラム【招聘】

滞在期間	参加者名	渡航先（ジャンル）	概要
12月1日～令和7年2月28日	ARPITA AKHANDA	インド（ビジュアルアート）	個人史を軸に、紙折りやパフォーマンス、インスタレーションの形式で作品を発表している。京都では川や水脈のリサーチを行うとともに、京友禅を学び、それを取り入れた紙巻物の制作を行う。

（２） 海外文化機関等からの派遣アーティストの受入れ

滞在期間	参加者名 居住国（ジャンル）	成果報告
4 月 1 日～5 月 30 日	Hervé Garcia ドイツ（絵画） 【Quartier am Hafen との連携】	エルベ・ガルシア個展「PLEIN AIR」（5月17日～5月19日） 京都周辺の川や水路、枯山水や日本画や古地図などにおける「水」の表現のリサーチを実施。エルベが滞在中に制作した作品を公開。
10 月 1 日～11 月 30 日	Jessica MacMillan ノルウェー（現代美術） 【OCA（Office for Contemporary Art Norway）との連携】 NPO 法人 ANEWAL Gallery、京都府住宅供給公社とも連携。	ジェシカ・マクミラン個展「Incense for the Mesosphere」 （11 月 20 日～11 月 24 日） 世界初の木造人工衛星 LignoSat（リグノサット）を開発している「京都大学宇宙木材プロジェクト」を取材し、宇宙における伝統的な素材の活用についてリサーチ。LignoSat に実際に使用された朴の木の破片から制作した「お香」をはじめとする、ジェシカが滞在中に制作した作品群を展示。

（３） 海外文化機関等へのアーティスト派遣

滞在期間	参加者名	渡航先（ジャンル）	概要
4 月 5 日～6 月 19 日	石黒健一	オーストラリア（美術）	Creative Australia（旧 Australia Council for the Arts）と連携し、Parramatta Artists’Studio に派遣した。

5 月 24 日～ 7 月 23 日	黒川岳	ノルウェー（美術）	Office for Contemporary Art Norway と連携し、ノルウェー・ダーレ市のレジデンス施設 Nordic Artist's Centre Dale に派遣した。

（４）トーク等

開催時期	内容
9月19日	Talkin' about AIR at KYOTO with Antonio Sobral and "Residencia São João" ゲスト：Antonio Sobral（Residencia São João） 聞き手：谷 竜一（京都芸術センター プログラムディレクター） マルチメディア・アーティスト Antonio Sobral が開設したブラジルのリオデジャネイロの山間部に位置し、歴史あるエコロジカルなコーヒー農園にある Residência São João（RSJ)についてのトーク。

ARPITA AKHANDA　パフォーマンスの様子　撮影：岡はるか

Nordic Artist's Centre Dale 黒川岳スタジオ

２　市民及び芸術家等との交流事業

（１）明倫ワークショップ

制作室使用者が市民との交流を図るため、ワークショップを無料で実施しました。

年間件数：４１件

（２）ＳＴＵＤＩＯ ＯＰＥＮ ＤＡＹ

明倫ワークショップを軸として、様々なイベントを集中的に開催します。京都芸術センターの制作支援事業の周知を図るとともに、活動するアーティストと市民の出会いの機会を創出しました。

開催日：STUDIO OPEN DAY vol.5　6月22日(土)～6月23日(日)

STUDIO OPEN DAY vol.6　12月13日(金)～15日(日)

（３）明倫レコード倶楽部

講師に作家のいしいしんじ氏を迎え、自身のコレクションから選曲した楽曲を聞くレコード鑑賞会。令和６年度は、近隣の「Technics café KYOTO」で出張開催したほか、京都新聞と進々堂によるSpecial Editionも開催。

開催日：６月８日、９月１４日（Technics café KYOTOで開催）

１１月１７日（Special Edition）、１２月１４日

３　教育普及事業

（１） 鑑賞支援プログラム

「拝啓 京都芸術センターにまだ来たことがない貴方へ vol.3」

新規来館者向けのプログラムとして開催。展覧会、演劇公演など４つのイベントを観覧し、普段なじみがないジャンルに親しむきっかけをつくるとともに、初めて京都芸術センターのプログラムにふれた新鮮な意見を伺う貴重な機会となりました。

日程	概要	ゲスト
令和７年２月26日	オリエンテーション＋建築ツアー	特別ゲスト：鈴木ジェロニモ
令和7年3月1日	鑑賞①演劇公演　村社祐太朗『生鶴』	ゲスト：松岡咲子（女優・アートコーディネーター）
令和7年3月8日	鑑賞②展覧会　ザ・トライアングル『坂本森海：火と土と食べたいもの』	ゲスト：米村優人（美術家）
令和７年３月14日	鑑賞③ダンス公演　Belle Santos ＆ EmiOgura『Morning Time』ふりかえり	ゲスト：八木志菜（アートコーディネーター）

建築ツアーの様子

オリエンテーションの様子

４　地域・学術・産業との連携事業

（１）地域との連携事業

開催時期	事業名
8 月 24 日	「第３回 明倫夏祭り」　（主催）明倫自治連合会
6 月 14 日	〔第 43 回 ペトロフピアノコンサート〕イリーナ・メジューエワ　リサイタル （主催）明倫ペトロフの会、明倫自治連合会
11 月 9 日・10 日	めいりんフェスタ 2024　（主催）明倫自治連合会

（２）ボランティア制度

展覧会の看視や公演の受付等、京都芸術センターの活動をさまざまなかたちで支えるボランティア制度を運営しています。ボランティア・スタッフは、事業のサポートのほか、ボランティア・スタッフによる有志の自主的活動である京都芸術倶楽部や古典芸能勉強会、茶の湯サロン「いっぷく」などを通じて芸術に関する知見を深めるとともに、ボランティア・スタッフ同士あるいはボランティア・スタッフと京都芸術センターを訪れるアーティスト等との交流を深めています。

※登録者数（各年度末時点）　Ｒ６：１４５名（R5:169名、R4:207名）

（３）京都芸術センターサポーター会（通称：KACサポーター）【見直し】

京都芸術センターの支援組織として設置していた友の会及び協賛会を統合し、令和６年度から京都芸術センターサポーター会に移行しました。広報面を強化し、京都の若い芸術家たちの活動を知り、応援したいという方々からの支援を呼び掛けています。

なお、会員特典として、芸術センター内のチケット窓口やカフェで使用可能なKACチケットの配布等を行っています。

・KACサポーター会（税制上の優遇措置を受けられます。）

（会費）個人会員10,000円、団体・法人会員50,000円

入会数：KACサポーター：個人18名、団体・法人5社

（４）企業協賛

令和６年度は、企業協賛による「明倫レコード倶楽部 Special Edition」等を実施しました。現在、資金的な援助は限られており、さらなる協賛獲得に向け、新たな関係先の開拓が必要です。

５ KAC25周年記念事業等【新規】

令和７年度に京都芸術センター開設25周年を迎えるに当たり、令和７年度中に開催する開設25周年記念式典・事業等の内容検討を行いました。

（１）25 周年記念式典及び事業の検討

（２）25 周年記念パーティの検討

（参考）職員の他機関への参画状況（主要なものを抜粋）

従事者	招へい元	従事事業	身分
竹内香織	京都市	京都市はぐくみ推進審議会	委員
安河内宏法	東山アーティスツ・プレイスメント・サービス	東山アーティスツ・プレイスメント・サービス実行員会	実行委員
安河内宏法	同志社女子大学	メディア創造学科	非常勤講師
安河内宏法	京都芸術大学	芸術教育資格支援センター	非常勤講師
安河内宏法	京都芸術大学	通信教育部	非常勤講師
谷竜一	京都芸術大学	総合造形コース	非常勤講師
谷竜一	KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭	Kansai Studies	リサーチャー
谷竜一	（公財）京都府長岡京市記念文化事業団	長岡京記念文化会館	企画委員
西田祥子	（公財）さいたま市文化振興事業団	アーツカウンシルさいたま	研究アソシエイト

公益財団法人京都市芸術文化協会

庶務の概要

１　役員等に関する事項

（令和７年３月３１日現在）

役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	赤松　玉女	元.６．２６	京都市立芸術大学 学長
〃	石徳　和彦	４．６．２９	株式会社京都新聞COM事業推進局長
〃	衛藤　照夫	元．６．２６	第３部門（造形）から選出された会員
〃	小久見豊子	元．６．２６	第２部門（舞台）から選出された会員
〃	佐和　賢爾	５．６．２９	第１部門（文芸）から選出された会員
〃	塚本　芳子	元．６．２６	第３部門（造形）から選出された会員
〃	納屋　嘉人	〃	京都商工会議所 文化・情報部会 部会長
〃	深井　游山	６．６．２６	第２部門（邦楽）から選出された会員
〃	福永　　治	３．９．３０	京都国立近代美術館 館長
〃	三木町宣行	元．６．２６	第４・５部門（茶道･芸術企画）から選出された会員
〃	屋敷陽太郎	６．７．１	NHK京都放送局 局長
〃	山﨑　宏樹	６．６．２６	独立行政法人国際交流基金京都支部 支部長
〃	山田　　実	元．６．２６	第３部門（造形）から選出された会員
〃	山本ひとみ	６．１２．１	京都市文化芸術政策監
理事長	山極　壽一	５．６．２９	総合地球環境学研究所所長、前京都大学総長（京都市が選定する学識経験者）
副理事長	村山　　明	３．６．２９	第３部門（造形）から選出された会員
専務理事	松本　守弘	６．４．１	文化市民局文化芸術都市推進室担当部長（京都市が選定する行政経験者）
業務執行理事	建畠　　哲	３．６．２９	埼玉県立近代美術館館長（京都市が選定する学識経験者）
理事	石田　洋也	６．６．２６	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団専務理事
〃	石原　完二	３．６．２９	第２部門（舞台）から選出された会員
〃	井尻　荷葉	５．６．２９	第１部門（文芸）から選出された会員
〃	大木　冨志	３．６．２９	第２部門（舞台）から選出された会員
〃	茂山あきら	〃	第２部門（舞台）から選出された会員
〃	田中　誠二	〃	京都芸術センター運営委員会 委員長
〃	堂本　東邨	５．６．２９	第３部門（造形）から選出された会員
〃	畑　　正高	〃	一般社団法人京都経済同友会　副代表幹事
〃	平賀　徹也	〃	京都市文化市民局文化芸術都市推進室長
〃	松尾　　惠	３．６．２９	第４・５部門（茶道･芸術企画）から選出された会員
〃	松本　　司	５．６．２９	第３部門（造形）から選出された会員
監　事	中路　健一	元．６．２６	公認会計士
〃	牧澤　　憲	４．４．１	京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課事業推進担当課長

２　会議に関する事項

（１）評議員会・理事会

開催年月日・会場	議 事 事 項	会議の結果
第１回評議員会（書面表決） 令和６年４月１日（月）	・理事の選任	原案どおり可決
第１回理事会（書面表決） 令和６年４月１日(月)	・代表理事（専務理事）の選定	原案どおり可決
第２回理事会 令和６年６月１０日(月)	・令和５年度事業実績報告 ・特定費用準備資金の保有額の変更 ・令和５年度決算 ・令和６年度第２回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項 ・令和６年度京都市芸術文化協会賞受賞者の決定	原案どおり可決 〃 〃 〃 ３人決定
第２回評議員会 令和６年６月２６日（木）	・令和５年度事業実績報告 ・令和５年度決算 ・評議員の選任 ・理事の選任	原案どおり可決 〃 〃 〃
第３回理事会（書面表決） 令和６年７月１日（月）	・令和６年度第３回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について	原案どおり可決
第３回評議員会（書面表決） 令和６年７月１日（月）	・評議員の選任について	原案どおり可決
第４回理事会（書面表決） 令和６年１０月１日（火）	・処務規程の改正 ・職員給与規程の改正 ・令和６年度　１次補正予算	原案どおり可決 〃 〃
第５回理事会（書面表決） 令和６年１２月１日（日）	・令和６年度第４回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項	原案どおり可決
第４回評議員会（書面表決） 令和６年１２月１日（日）	・評議員の選任	原案どおり可決
第６回理事会 令和７年３月２７日（木）	・令和６年度２次補正予算 ・令和７年度事業計画 ・令和７年度予算 ・職員就業規程の改正 ・職員給与規程の改正 ・新規会員の入会	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃 〃

（２）芸術文化会議

開催年月日	会場
令和６年５月２７日（月）	京都芸術センター　講堂
令和７年３月７日（金）	京都芸術センター　講堂

（３）企画・交流委員会

開催年月日	会場
令和６年５月１６日（木）	京都芸術センター ミーティングルーム２
令和６年９月１３日（金）	京都芸術センター ミーティングルーム２
令和６年１２月１７日（火）	京都芸術センター ミーティングルーム２
令和７年２月１４日（金）	京都芸術センター ミーティングルーム２

（４）調査・編集委員会

開催年月日	会場
令和６年５月２１日（火）	京都芸術センター ミーティングルーム２
令和６年９月２日（月）	京都芸術センター 応接室

公益財団法人京都市芸術文化協会
令和６年度（２０２４年度）　事業実績報告

資料編

Ⅰ 自主事業

番号	事業名	サブタイトル	実施日	会場等	入場者数	アクセス数／件数	受賞者数
1	**芸術文化に関する調査研究及び情報の提供**						
1（1）	文化誌『藝文京』の発行	№144「アートとお金」	2025年3月発行	－	－	－	－
1（2）	協会ウェブサイトの運営			－		17,530	－
2	**各種芸術文化事業の実施及び奨励**						
2（1）	第75回華道京展	ときめく気持ち、花めく心 ～これからもずっと～		大丸ミュージアム＜京都＞	9,206		
2（2）	市民狂言会【後掲】			京都観世会館	－	－	－
2（3）	各種芸術文化事業の奨励（後援・共催）				－	59	
3	**芸術文化に関する教育及び普及**						
3（1）①	藝文京芸術教室	「夏の学校」		京都芸術センター	103		
3（1）②	藝文京芸術教室	「冬の学校」		京都芸術センター	53		
3（2）	藝文京コンサート	「ピアノの時間」Ⅴ,Ⅵ,Ⅶ	6/1,11/24,3/2	京都芸術センター 講堂	486		
4	**芸術家等の育成及び顕彰**						
4（1）	京都いけばなプレゼンテーション2024	「Leaf ー葉をいけるー」	6/1-2、6/6	6/1・2 京都芸術センター 講堂・大広間・フリースペース 6/6 Zest御池　河原町広場	1,361		
4（2）	京都ビッグ・バンド・フェスティバル	第49回	2025/2/2	京都コンサートホール	1,766		
4（3）	芸術家等の顕彰	協会賞・新人賞		－			3
5	**その他芸術文化の振興を達成するために必要な事業**						
5（1）	藝文京サロン		6/6,8/1,10/3,12/5 2025/2/6	京都芸術センター 前田珈琲明倫店	91	－	－
5（2）	明倫ロケーション・ボックス			－	－	－	－
5（3）ア	総会・懇親会		2024/7/9	ホテルオークラ京都	108	－	－
5（3）イ	協会の魅力発信（広報）			－	－	－	－

Ⅱ 受託･共同主催事業－１

番号	事業名	主催	実施日	会場	入場者数 （利用者数）
1	令和6年度市民狂言会（第274回～第277回）	京都市 京都市芸術文化協会	2024/6/7、8/23、12/6	京都観世会館	1,116
2	学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた文化芸術に触れる取組				
2 （１）	文化芸術授業(ようこそアーティスト） *詳細は参考資料2を参照	京都市	2024/7/3 ～2025/2/4	各小・中学校、幼稚園、保育所(園)、総合支援学校	3,975
2 （２）	伝統公演授業(ようこそ和の空間）参加校　７校	京都市	2025/2/5	京都観世会館	739
2 （３）	京の伝統文化体験事業「夏の学校」「冬の学校」 （自主事業実績で掲載）	京の伝統文化体験実行委員会			-
3	伝統芸能文化創生プロジェクト(通称：TARO）（共同主催）	京都市 京都市芸術文化協会			
	民俗芸能交流サロン	京都郷土芸能「活性化してやろう」会	2024/7/6	講堂	118
	民俗芸能交流会 vol.3 壬生六斎念仏講中、綾傘鉾囃子方保存会～若手世代への芸能継承へ向けて～	京都郷土芸能「活性化してやろう」会、伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス主催	2024/9/9	フリースペース	89
	TAROプロジェクト報告会	伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス主催	2024/11/2	講堂	63
	民俗芸能交流サロン主催	京都郷土芸能「活性化してやろう」会	2024/11/3	講堂	98
	民俗芸能交流会 vol.4 嵯峨大念佛狂言保存会～若手世代への芸能継承へ向けて～	京都郷土芸能「活性化してやろう」会、伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス	2025/2/28	ミーティングルーム２	36
	令和6年度相談件数	伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス	2024/4/1- 2025/3/31	-	335

１（２）	伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム　新規採択者	通年	-	-	-
	伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 過去採択者	通年	-	-	-
4	【後掲】KYOTO EXPERIMENT　京都国際舞台芸術祭2022 （共同主催）				
5	アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（受託）				
５（１）	AIR＿J（日本全国のアーティスト・イン・レジデンス総合サイト）の運用				118
５（２）	調査研究・AIRに関するアーカイビング				2
５（３）	ネットワーク構築				76
５（４）	国内芸術関係者向けのWebサイト構築【新規】				―
6	京都市文化芸術総合相談窓口の運営（相談件数）	京都市	通年	-	622
7	京都市助成金等内定者資金融資制度　（融資窓口業務）（受託）	京都市	通年	―	8

Ⅱ 受託･共同主催事業－２

番号	事業名		実施日	会場	入場者数 （利用者数）
8	アート×ビジネス推進事業（受託）	京都市			
8（１）	セミナー･交流会				
8（１）①	アートワーカのための起業講座				32
8（１）②	KYOTO MATERIYAL YARDキックオフイベントで7つのトークセッション		2024/9/21-22		-
8（２）	事業開発（企業向け研修）				103
8（３）	マッチング相談				19
8（４）	マッチング事業				47
8（４）①	小学館のウェブ「STORY BOX」とのコラボレーション				－
8（４）②	京都青年会議所「わくわくアートワーク2024 こどもの日のファンファーレ」				－
8（４）③	株式会社水星「HOTEL SHE,KYOTO」				－
8（４）④	KYOTO MATERIYAL YARD				1,600
9	京都市自治記念式典オープニング（受託）	京都市	2024/10/15	ロームシアター京都	400
10	【後掲】京都文化芸術オフィシャルサイト（KYOTO ART BOX） (一部受託)	京都市	通年		－
11	京都市芸術文化特別奨励制度実績調査（受託）	京都市			－

Ⅲ 芸術文化活動拠点施設運営事業（京都芸術センター事業）

NO	事業名	サブタイトル・関連企画	実施日	会場	出演者、講師、アーティスト名	参加者 (入場者)数	視聴者数	アクセス数	事業小計
活動センター機能									
1　制作支援事業									
1 （1）	制作支援事業	制作室使用者募集	通年	制作室（10室）	84企画（団体）	84			84
1 （2）	Co-program 2024 応募説明会	応募説明会（オンライン開催）	10月10日	オンライン	オンライン		8		8
		応募説明会（オンライン開催）	10月12日	オンライン	オンライン		2		2
	1 （2）① Co-program2024 カテゴリーＡ：「共同制作」	ルサンチカ　プレ企画「「家について」のインタビュー」	8/19・25	M2	河井朗	16			16
		ルサンチカ　プレ公演「まさらまち」	12月20日～23日	講堂	秋元隆秀、大石英司、田辺泰信	122			122
		Belle Santos＆Emi Ogura「Mouning time/朝の時間」	3/14-16	大広間	Belle Santos、Emi Ogura	18			18
	1 （2）② Co-program2024 カテゴリーB：「共同開催」	眼差しの手入れ	2024/7/31- 2024/9/1	ギャラリー北・南ほか		1,073			1,073
		眼差しの手入れ オープニング - アーティスト・トーク	7月31日	ギャラリー北・南、M2	河村清加、婦木加奈子、丸山のどか	25			25
		眼差しの手入れ トークイベント①	8月10日	館内各所、和室「明倫」	河村清加、清山陽平	20			20
		展覧会「Body Buddy Baby」	2024/11/5-12/22	ギャラリー北・南	川松康徳、高橋順平、吉川永永祐、内田望美	1,900			1,900
		Body Buddy Baby　関連プログラム①トークイベント「AIRdabada『壁の向こう側／階段と会談』」	2024/11/10	ギャラリー北	川松康徳、吉野馘	15			15
		Body Buddy Baby　関連プログラム②　Æffection「壁の前／背景と演壇」	11月20日	ギャラリー北	内田望美＋吉川永祐	10			10
		Body Buddy Baby　関連プログラム②　Æffection「壁の前／背景と演壇」	12月4日	館内各所、和室「明倫」	内田望美＋高橋順平	10			10
		Body Buddy Baby　関連プログラム②　Æffection「壁の前／背景と演壇」	2025/12/18	ギャラリー北	内田望美＋川松康徳	20			20
	1 （2）③ Co-program2024 カテゴリーC「共同実験」	「即興と辺境」実験①	2024/6/10	フリースペース	八幡亜樹	43			43
		「即興と辺境」実験②	非公開	フリースペース		6			6
		「即興と辺境」実験③	2025/3/23	フリースペース		55			55

１（２）	１（２）③ Co-program2024 カテゴリーC「共同実験」	Po!cocoまちあるき	2024/10/26	市内	Po!coco	6			6
		Po!cocoドキュメントムービー鑑賞会	2025/3/22～23	大広間		45			45
		Po!coco手話通訳者向けWS	2025/3/22	大広間		8			8
１（３）	U35創造支援プログラム事業「KIPPU」	プロトテアトル 「ザ・パレスサイド」	2024/9/14・１５	ロームシアター京都ノースホール		212			212
		Dr.horiday Laboratory「想像の犠牲」	2024/12/13-15	ロームシアター京都ノースホール		345			345
１（４）①	京都国際ダンスワークショップフェスティバル2024		2024/8/12 ～8/20	講堂・フリースペースほか	シュカ・ホルン(ドイツ)、カティア・ムストネン(フィンランド)、ジェームス・フィンモア(イギリス)、エマニュエル・ユイン(フランス)、ニア・デ・ヴォルフ(ドイツ)、宗貫、野村香子、坂本公正＋森裕子（以上日本）他	1,828	970		2,798
4（４）②	京都国際ダンスワークショップフェスティバル2024	プレイベント「つくるための書くこと」講座 ・《書く⇔つくる》講師対談＆ミニレクチャー	2024/7/21	講堂	〃	70			70
２　発表支援事業									
２（１）①	企画展 林智子「そして、世界は泥である」	林智子「そして、世界は泥である」	3月30日～6月9日	ギャラリー北・南ほか	林智子	5,521			5,521
		関連プログラム1 アーティストトーク	3月30日	ギャラリー北・南ほか	林智子	24			24
		関連プログラム2　トークセッション	6月8日	ミーティングルーム２	林智子、稲賀繁美	28			28
		関連プログラム3 クロージングライブ	6月9日	ギャラリー南	林智子	20			20
		関連プログラム4 アフターイベント	6月10日	ギャラリー北・南	林智子、船越雅代	30			30
		フィールドレコーディングワークショップ	2月15日・16日	ミーティングルーム２	東岳志、林智子	15			15
２（１）②	25周年プレ企画若手展	スローイングスパゲッティ at 京都芸術センター	2025/2/1 ～3/16	ギャラリー北・南	スローイングスパゲッティ	820			820
２（２）	KAC Performing Arts Program	シンポジウム「拡張ピアノを実践する前に知っておきたいこと」	8月31日	オンライン	柿沼敏江、鐘ヶ江織代、北爪裕道、楫哲朗、深見まどか、坂田直樹		32		32
		ワークショップ「拡張ピアノ奏法を実践する！」	9/1,9/4,9/5,9/8	講堂	北爪裕道、楫哲朗、深見まどか	10			10

2 （2）	KAC Performing Arts Program	ワークショップ成果発表会＆深見まどかプレゼンテーション	9月8日	講堂	北爪裕道、楫哲朗、深見まどか	25			25
		増川建太「指で触れ火にかけかき混ぜ／る振付のレシピ（にんじん断面指なぞりショー）」	2025/2/8 ～2/16	講堂	増川建太、黒田健太、ほか	210			210
		アラン・ミシャールワークショップ	2011/6/8	フリースペース	アラン・ミシャール	16			16
3　伝統的芸術の継承・創造事業									
3 （1）	明倫茶会	泥茶会	2025/5/25	講堂	席主：林智子、菓子：御菓子丸、茶・音：武田真彦、風・音：東岳志	45			45
3 （2）	トラディショナル・シアター・トレーニング2024		2024/7/18～8/9	京都芸術センター大広間、フリースペースほか	講師：【能】片山伸吾、大江信行、田茂井廣道 【狂言】茂山千之丞、鈴木実、山下守之 【日本舞踊】若柳弥生 【小鼓】久田陽春子、高橋奈王子	19			19
	トラディショナル・シアター・トレーニング2024　発表会	特別講演「獅子乱舞」	8月9日	大江能楽堂	講師：【能】片山伸吾、大江信行、田茂井廣道 【狂言】茂山千之丞、鈴木実、山下守之 【日本舞踊】若柳弥生 【小鼓】久田陽春子、高橋奈王子	117			117
3 （3）	継ぐこと・伝えること	65 江戸落語	2024/9/15	講堂	【出演者】 柳家さん喬 【進行】 広瀬依子	200			200
4　先駆的・実験的事業									
4 （1）	KYOTO EXPERIMENT 2024	ムラティ・スルヨダルモ TIDAK APA-APA	10月5日～10月27日	ギャラリー北・南	ムラティ・スルヨダルモ	1,459			1,459
4 （2）	ニュイ・ブランシュ KYOTO 2024	偶然性の美学ーLife is what happens to you while you are busy making other plans(period 1)	9月11日 ～9月23日	ギャラリー南	セバスチャン・プリュオ、木内俊克	733			733
		偶然性の美学ーLife is what happens to you while you are busy making other plans(period 2)	9月26日 ～10月27日	和室「明倫」	セバスチャン・プリュオ、木内俊克	789			789
		偶然性の美学ー耳茶会	2024/9/23	和室「明倫」	セバスチャン、戸田蓉子、佐保山芽美	26			26
4 （3）	KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭2024		2024/4/13-5/12	ギャラリー北・南、大広間他		8,462			8,462

4 （4）	Video Journey to Vietnam		2025/1/18−2/9	和室「明倫」	グエン・チャン・チー、スアン＝ハ、レナ・ブイ、グエン・ホアン・ジャン、ファン・アン	231			231
5　芸術家・芸術関係者育成事業									
5 （1）	2024年舞台芸術プロデュース講座～演劇・ダンス～		2024/11/11-2025/1/6	ロームシアター京都	（主催）ロームシアター京都、NPO法人京都舞台芸術協会、KYOTO EXPERIMENT、京都市	22			22
5 （2）	舞台表現と「インティマシーシーン」について考えるレクチャー＆ワークショップ		2025/1/26	大広間	浅田智穂	17			17
NO	**事業名**	**サブタイトル・関連企画**	**実施日**	**会場**	**出演者、講師、アーティスト名**	**参加者(入場者)数**	**視聴者数**	**アクセス数**	**事業小計**
情報センター機能									
1　芸術文化情報の収集・発信事業（センター施設内）									
1 （1）	図書室の運営		通年		-	3,521			3,521
1 （1）①	図書室企画	リリカルデスク＃１－5	2024/4/23～12/14	図書室	日高良祐・篠田ミル 建畠晳 朱喜哲 柳沢英輔、上松泰直 瀬藤朋	-	-	-	
1 （1）②	図書室企画	キュレーターズ・トーク：Raimundas Malasauskas	2024/11/12	図書室	進行：田中功起（美術家・映像作家）	27			27
1 （1）③	図書室企画	図書室特集展示「野良犬の目線」	2024/12～	図書室		-			
1 （2）	情報コーナーの運営		通年		-	-			
1　芸術文化情報の収集・発信事業（オンライン）									
1 （4）	京都芸術センターウェブサイトの運営		通年		-	-		408,990	408,990
1 （3）	京都芸術センター・メールニュースの発行、SNS	京都芸術センター通信	毎月発行（全12回）		-	2,412			2,412
1 （5）	KYOTO ART BOX	京都文化芸術オフィシャルサイト（KYOTO ART BOX）	通年		-			217,131	217,131
1 (4)	京都文化芸術コアネットワーク		～2025年3月31日		-			1,025	1,025

NO	事業名	サブタイトル・関連企画	実施日	会場	出演者、講師、アーティスト名	参加者 (入場者)数	視聴者数	アクセス数	事業小計
交流センター機能									
1 アーティスト・イン・レジデンス（AIR）事業									
1 （1）	公募プログラム【招聘】	（ビジュアルアート部門）ARPITA AKHANDA	2024/12/1 ～2025/2/28	和室「明倫」	Arpita Akhanda	52			52
1 （2）	海外文化機関からの 派遣アーティスト 受入れ	エクスチェンジ：Quartier Am Hafen（招聘）	2024/5/17-5/19	大広間	Hervé Garcia	64			64
		エクスチェンジ：OCA（招聘）	2024/11/20- 11/24	大広間	Jessica Macmillan	72			72
1 （3）	海外文化機関等への アーティスト派遣	エクスチェンジ：Creative Australia / Parramatta Artists' Studios （派遣）	2024/4/5-6/19	-	石黒健一	-	-	-	-
		エクスチェンジ：NDK / OCA（派遣）	滞在：2024/5/1- 7/1	-	黒川岳	-	-	-	-
1 （4）	トーク等	Talkin ' about AIR at KYOTO with Antonio Sobral and "Residencia São João"	2024/9/19	-	Antonio Sorbal	23			23
		次年度公募（パフォーミングアート部門）	滞在： 2025/4/10-7/10	-	anthï	-	-	-	-
		【共催】Artist in reasidence in paris 公募説明会／黒田健太滞在報告会	2024/4/25	講堂	黒田健太、ほか	24			24
2 市民及び芸術家相互の交流事業									
2 （1）	明倫ワークショップ	詳細は　別ページ参照				611			611
2 （2）	明倫ワークショップ	STUDIO OPEN DAY vol.3	2024/6/22 ~6/23	館内各所	-	112			112
		STUDIO OPEN DAY vol.4	2024/12/21 ~12/23	館内各所	-	96			96
2 （3）	明倫レコード倶楽部	其の83「生の会」	2024/6/8	フリースペース	いしいしんじ（其の84「エレキの会」はゲスト講師に湯浅学）	36			36
		其の84「エレキの会」	2024/9/14	Technics café KYOTO		30			30
		Special Edition	2024/11/17	講堂		120			120
		其の85「生の会」	2024/12/14	講堂		53			53
3 教育普及事業									
3 （1）	鑑賞支援プログラム	「拝啓　京都芸術センターにまだ来たことのない貴方へ」	2025/ 2/26~3/14			8			8

3 （1）①		オリエンテーション＋健康ツアー	2025/2/26		ゲスト：鈴木ジェロニモ	－			－
3 （1）②		鑑賞①演劇公演　村社祐太朗『生鶴』	2025/3/1		ゲスト：松岡咲子	－			－
3 （1）③		鑑賞②展覧会　ザ・トライアングル 『坂本森海：火と土と食べたいもの』	2025/3/8	京都市京セラ美術館	ゲスト：米村優人	－			－
3 （1）④		鑑賞③ダンス公演 Belle Santos&Em iOgura 『Morning　Time』、ふりかえり	2025/3/14		ゲスト：八木志菜	－			－
2 （2）	その他	視察・施設見学の受け入れ	通年	全館		32			32
4 地域・学術・産業との連携事業									
4 （1）①	地域との連携事業	第3回 明倫夏祭り（主催：明倫自治連合会）	2024/8/24			307			307
4 （1）②	地域との連携事業	ペトロフピアノコンサート　イリーナ・メジューエワ リサイタル （主催：明倫ペトロフの会、明倫自治連合会）	2024/6/14	講堂	イリーナ・メジューエワ	126			126
4 （1）③	地域との連携事業	めいりんフェスタ2024（主催：明倫自治連合会）	2024/11/9-10	大広間・講堂		517			517
4 （2）	ボランティア・スタッフ	登録者数	通年		－	146	0	0	146

令和6年度明倫ワークショップ開催実績

サブタイトル・関連企画	実施日	会場	出演者、講師、アーティスト名	参加者 （入場者）数
STUDIO OPEN DAY vol.5	2024/6/22-23	館内各所		112
STUDIO OPEN DAY vol.6	2024/12/21-23	館内各所		96
サファリ・P「サファリ・P第10回公演 『悪童日記』稽古見学」	2024/4/5	制作室10	サファリ・P	18
Monochrome Circus「ふれることから」	2024/4/6	講堂	Monochrome Circus	6
広田ゆうみ＋二口大学「からだで本をよむ19」	2024/4/11	講堂	広田ゆうみ＋二口大学	4
①劇団三毛猫座「『てのひらの光年』公開稽古」	2024/5/3	制作室12	三毛猫座	8
②中村潤「『裁縫鳥になろう！』ワークショップ」	2024/5/11	制作室6	中村潤	3
③KIRIKO DANCE PROJECT久本キリコ 「足袋で踊ってみよう！ 第１回『お仕舞（能）体験！・バレエとどこが同じ？どこが違う？』」	2024/5/14	講堂	林宗一郎（観世流能楽師シテ方） 柳川圭子（クラシックバレエダンサー・バレエ教師） 杉山味穂（ダンサー・振付家）	6
④劇団飛び道具「『緑の花』公開稽古」	2024/5/14	制作室12	劇団飛び道具	2
⑤芽吹きの季節のインプロワークショップ	2024/5/19	制作室6	トランク企画	4
⑥笑の内閣「ディベート演劇をつくろう」	2024/5/22	制作室5	笑の内閣	2
⑦米を研ぐ、振付を作る、動いてみる	2024/5/23	フリースペース	増川建太	8
①ことばたちを待つための本について	2024/6/1	制作室4	黒田健太	7
②表現者の為のコンポスティングワークショップ	2024/6/13	制作室1	三原総一郎	4
①遊劇体#67 「『微風の盆』戯曲のヒミツ～泉鏡花戯曲と比較する～」	2024/7/7	制作室7	きたもと　まさや	3
②Clala Project「コトバと踊ってみよう！」	2024/7/20	制作室11	Clala oroject	12
①共通舞台「ロミオとジュリエット」 3時間半の通し稽古【客席に座る観客役】募集	2024/8/10	フリースペース	佐藤譲	23
②斉藤真人「はじめてのてんらんかい」	2024/8/18	M2	斉藤真人	10
①幻灯劇場　新作『フィストダイバー』公開稽古	2024/9/7	フリースペース	幻灯劇場	6
②お寿司「神スピード婚」スピード感体験OPEN DAY	2024/9/7	制作室7	お寿司	3

③ニットキャップシアター「音をつくろう」	2024/9/15	制作室5	ごまのはえ	5
④THE GO AND MO'S 舞台芸術作品の推しを探せ！　チラシから始める「制作」講座	2024/9/17	M2	丸井重樹	3
⑤京都フィロムジカ管弦楽団室内楽演奏会	2024/9/22	制作室12	フィロムジカ	28
⑥渡邊野子「私だけの美しい世界を描く～2024夏～」	2024/9/22	制作室1	渡邊野子	7
①広田ゆうみ＋二口大学 「からだで本をよむ20」	2024/10/8	制作室12	広田ゆうみ＋二口大学	10
②Monochrome Circus 「ストレッチ&コアトレ」	2024/10/9	制作室7	森裕子	6
③ブルーエゴナクの演劇ワークショップ	2024/10/12	制作室4	増田知就	5
④絃楽合奏団B-one「マンドリンオーケストラで聴く日本とイタリアのクラシック音楽」	2024/10/13	制作室12	賀見一輝、三栖小春、辻本篤人	7
①宮坂直樹：知覚の円滑な転換	2024/11/5	M2	宮坂直樹	3
②June OHASHI：SOLOS	2024/11/13	フリースペース	June OHASHI	8
③黒田健太：本番前、パフォーマンスを出来事化するための会	2024/11/14	フリースペース	黒田健太	30
④antibodies collective：	2024/11/19	フリースペース	antibodies collective	15
⑤June OHASHI：SOLOS	2024/11/24	制作室4	June OHASHI	8
アンドレイ・タルコフスキー『サクリファイス』4Kレストア版　上映会	2024/11/30	講堂	Dr.Holiday Laboratory	50
①「さらば、象」公開稽古＆稽古場茶話会	2025/1/18	講堂	ニットキャップ	8
②ちょっとしたお芝居作りをしてみましょう	2025/1/25	M2	THE ROB CARLTON Captain	17
③"巣食う寄せ鍋" ダンスを持ち寄る会	2025/1/17	京都市役所前	ダンス巣食う	10
④公演直前公開稽古	2025/1/11	制作室12	努力クラブ	6
①トリコ・A　初心者向けリーディングワークショップ	2025/2/8	制作室5	トリコ・A	9
②びっくりファミリーダンス！Vol.4	2025/2/9	制作室7	セレノグラフィカ	2
③ベイビ―シアターカンパニーBEBERICAのオープンスタジオ	2025/2/12	和室明倫	beberica	5
④写真の記憶はだれのもの？	2025/2/18	制作室6	安住の地	2
⑤空間へのドローイング　VR鑑賞会	2025/2/24	講堂	城下＋みふく	30

令和6年度KACパートナーシップ開催実績

NO	事業名	サブタイトル・関連企画	実施日	会場	オンライン配信有無	出演者、講師、アーティスト名	参加者（入場者）数	視聴者数	アクセス数	事業小計
1	KACパートナーシップ	いまいけぷろじぇくと　第11回パフォーマンス・デュオ公演《身体奏法》| ワークインプログレス Vol.3	2024/5/19	講堂	なし	いまいけぷろじぇくと 岩渕貞太	24			24
		いまいけぷろじぇくと（今村俊博x池田萠）　第11回パフォーマンス・デュオ公演《身体奏法》【京都公演】	2024/6/29・6/30	講堂	なし	いまいけぷろじぇくと 岩渕貞太 トークゲスト：川崎陽子、佐々木敦	53			53
2	KACパートナーシップ	七度	2024/6/11-16	FS	なし	伊藤全記、山本真由	53			53
3	KACパートナーシップ	劇団不労社「悪態Q」	2024/8/23-25	FS	なし	劇団不労社 トークゲスト：村角太洋、小峰ひずみ＆渡辺健一郎、志人	223			223
4	KACパートナーシップ	バストリオ『太田省吾と京都の街ですれ違う』	2024/10/12	FS	なし	バストリオ	11			11
		バストリオ『あなたが歩いてるんが見える？』	2024/10/13		なし	バストリオ	8			8
		バストリオ公演『Holy cow/わたしたちは一度しかない』	2024/11/2-4		なし	バストリオ トークゲスト：倉田翠	162			162

Ⅱ受託・共同主催事業
文化・芸術授業（ようこそアーティスト）

講師（所属） ※下線は協会会員	分野	実施校等名 黄色塗りは、新規校	実施日	学校区分	学年	人数
松井 仁美、黒田 早香	ﾏﾝｶﾞ	京都市立桂川小学校	7月3日	小学校	6年	99
北方 こだち	演劇（舞台技術・ｽﾀｯﾌ）	京都市立凌風小中学校	7月3日	中学校	1年	74
名村 早智子　他	俳句	京都市立西京高等学校附属中学校	7月5日	中学校	1年	120
杵屋 勝九郎・	歌舞伎音楽（三味線）	京都市立下京雅小学校	7月8日	小学校	6年	64
茂山 千五郎・	狂言	京都市立北総合支援学校	7月10日	総合支援小学校	7-12歳	82
大森 健司・大森 香織	俳句	京都市立鷹峯小学校	7月10日	小学校	6年	32
常磐津 都𡚁蔵・常磐津 都史	歌舞伎音楽（三味線）	京都市立南大内小学校	7月12日	小学校	6年	16
桂 よね吉　他	落語	京都市立下京中学校	7月16日	中学校	1年	173
山中 ひさの　他	ダンス	京都市崇仁児童館	7月25日	児童館	1-6年	30
有馬 えり子　他	バレエ	京都市立久世保育所	8月28日	幼稚園/保育所(園)	年長・年中	40
青木 陵子　他	絵画・立体造形	京都市立石田小学校	9月4日	小学校	6年	32
豊嶋 晃嗣・宇髙 竜成 向井 弘記・惣明 貞助	能（ｼﾃ方）	京都市立明徳小学校	9月20日	小学校	6年	98
鈴木 瑠美子　他	短歌	京都市立嵐山小学校	9月24日	小学校	4年	52
山中 樹　他	華道	竹の里幼稚園	9月24日	幼稚園/保育所(園)	4-5歳	20
杉崎 翠山　他	華道	京都市立鳳徳小学校	10月1日	小学校	6年	44

有馬 えり子　他	ダンス	京都市立北総合支援学校中央分校	10月10日	総合支援小学校	1-6年	24
片山 伸吾・宮本 茂樹・鷲尾 世志子	能（ｼﾃ方）	京都市立鏡山小学校	10月15日	小学校	6年	68
中村 壽鶴　他	歌舞伎音楽（囃子）	京都市立烏丸中学校	10月16日	中学校	2年	44
米澤 宗昭　他	茶道（抹茶）	京都市立向島東中学校	10月16日	中学校	1-3年	8
岡 充・宇髙 徳成・惣明 貞助	能（ﾜｷ方）	京都市立上京中学校	10月22日	中学校	3年	136
音羽 菊寿寿　他	日本舞踊	京都市立養正小学校	10月22日	小学校	4年	22
日下部 一如　他	華道	京都市立七条第三小学校	10月22日	小学校	6年	85
中村 壽鶴　他	歌舞伎音楽（囃子）	京都市立洛風中学校	10月23日	中学校	1-3年	66
F・ジャパン　他	演劇（演技・演出）	京都市立梅津中学校	10月29日	中学校	1年	120
出川 晋	絵画・立体造形	京都市立醍醐西小学校	10月30日	小学校	6年	29
マルガサリ	楽器・合奏	京都市立大藪小学校	10月30日	小学校	4年	67
茂山 千五郎　他	狂言	京都市立修学院第二小学校	10月31日	小学校	6年	56
桂 二乗　他	落語	京都市立春日野小学校	11月1日	小学校	6年	40
茂山 千五郎　他	狂言	京都市立醍醐小学校	11月5日	小学校	6年	50
白井 進　他	書道	京都市立松尾小学校	11月12日	小学校	6年	101
森田 保美　他	能(囃子方)	京都市立西賀茂中学校	11月13日 11月14日	中学校	3年	192
松井 仁美・	ﾏﾝｶﾞ	京都市立小栗栖中学校	11月15日	中学校	1年	47

安本 佳苗　他	うた・合唱	京都市立竹田小学校	11月18日	小学校	6年	54
片山 達貴	動画・映像(映像・映画製作)	京都市立大原野中学校	11月19日	中学校	2年	80
藤間 勘祐悟　他	日本舞踊	京都市朱雀第二小学校	11月20日	小学校	6年	45
茂山忠三郎・山本善之・岡村宏懇	狂言	京都市立吉祥院小学校	11月21日	小学校	6年	102
赤尾 牧子　他	華道	桃陽総合支援学校（中学部）	11月22日	総合支援中学校	1-3年	16
白井 進　他	書道	京都市立大宅小学校	11月25日	小学校	6年	120
北原 春屏・井尻 荷葉　他	連句	京都市立九条弘道小学校	11月26日	小学校	4-6年	66
桂 花團治	落語	京都市立松ヶ崎小学校	11月26日	小学校	4年	76
茂山 忠三郎・山本 善之・山口 耕道	狂言	京都市立久我の杜小学校	11月28日	小学校	6年	88
應矢 泰紀　他	動画・映像(ｱﾆﾒｰｼｮﾝ)	京都市立横大路小学校	12月3日	小学校	6年	27
川﨑 綾子　他	短歌	京都市立修学院中学校	12月4日	中学校	1年	185
山下 まりえ	うた・合唱	京都市立御室小学校	12月5日	小学校	3年	68
山本 一輝　他	写真	京都市立養徳小学校	12月6日	小学校	5年	70
野口 久楽　他	茶道（煎茶）	京都市勧修児童館	12月7日	児童館	13-15歳	20
寺澤　雅楽信／小石 雅楽和　他	箏	京都市立新林小学校	12月10日	小学校	6年	50
青木 陵子	動画・映像(ｱﾆﾒｰｼｮﾝ)	京都市立大将軍小学校	12月10日	小学校	5-6年	44
竹村 陽太郎・	陶芸	京都市立音羽小学校	12月10日	小学校	5年	59

深野 貴彦　他	能（ｼﾃ方）	京都市立下鴨中学校	12月12日	中学校	3年	147
高間 響　他	演劇（演技・演出）	京都市立宇多野小学校	12月13日	小学校	6年	82
片山 達貴	動画・映像(映像・映画製作)	京都市立東総合支援学校（中学部）	12月17日	総合支援小学校	中学3年	11
黒田 早香・	ﾏﾝｶﾞ	京都市立東山泉小中学校	12月17日	中学校	8年	83
人形劇団京芸	演劇（人形劇）	京都市立明親小学校	1/14(火)	小学校	4年	73
山田松香木店	香道	京都市立西大路小学校	1/15(水)	小学校	6年	19
やぶくみこ　他	楽器・合奏	京都市立呉竹総合支援学校	1/16と23	総合支援小学校	1-6年	70
人形劇団京芸	演劇（人形劇）	京都市立東総合支援学校（小学部）	1/17(金)	総合支援小学校	4-6年	6
大木 冨志・三好 晃子・	箏	京都市立稲荷小学校	1/23(木)	小学校	6年	25
竹村 陽太郎・	陶芸	京都市立洛友中学校	1/29(水)	中学校	13-85歳	37
中嶋 奏音・	楽器・合奏	京都市立西総合支援学校	1/31(金)	総合支援中学校	13-15歳	20
麥生田 兵吾・金 サジ	写真	京都市立藤ノ森小学校	2/4(火)	小学校	6年	101